電話帳

FOMA端末で使用できる電話帳

FOMA端末では、さまざまな機能を設定できるFOMA端末の電話帳とほかのFOMA端末でも使うことのできるドコモUIMカードの電話帳の2種類の電話帳があります。お客様の用途にあわせて使い分けてください。

FOMA端末電話帳とドコモUIMカードの電話帳の違い

■登録内容

登録項目	FOMA端末の電話帳	ドコモUIMカードの電話帳
件数	最大1,000件	最大50件
グループ	グループなし、01～19	グループなし、01～10
電話番号の登録	1件に5番号（電話帳全体で5,000番号）	1件に1番号
	23種類のアイコンから選択	「☎」のみ
メールアドレスの登録	1件に5アドレス（電話帳全体で5,000アドレス）	1件に1アドレス
	5種類のアイコンから選択	「✉」のみ
画像の登録	1件に静止画、キャラ電を1件ずつ（電話帳全体でそれぞれ100件）	－
そのほかのデータの登録	名前、フリガナ、郵便番号、住所、位置情報、誕生日、メモ、iコンシェル 住所※、iコンシェル URL※、iコンシェル メモ※	名前、フリガナ

※ ケータイデータお預かりサービスで電話帳データが更新されたときに自動的に登録／更新されます。自分で登録することはできません。また、iコンシェルをご契約されていない場合は表示されません。

■FOMA端末の電話帳の特徴

FOMA端末の電話帳に登録すると、以下のような便利な機能が使えます。

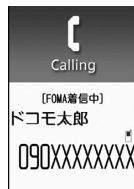
- 「直デン」→P.98
- 「ツータッチダイヤル」→P.99
- 「個別着信音／画像」「グループ着信音／画像」→P.97
- 「個別発着信動作選択」→P.139
- シークレットデータとして登録→P.130
- シークレットコードの設定→P.96

■ドコモUIMカードの電話帳の特徴

電話帳のデータがドコモUIMカードに登録されるので、ドコモUIMカードを差し替えることにより、ほかのFOMA端末でも同じ電話帳を利用できます。複数のFOMA端末を使い分けるときに便利です。

名前の表示について

■音声電話、テレビ電話

電話帳に登録した相手から電話番号を通知してかかってくると、電話番号と名前が表示されます。

電話帳に静止画を登録していると、その画像が表示されます。ただし、登録した画像のサイズやデータ量によっては、表示が遅れることがあります。
「着信履歴」「発信履歴」「リダイヤル」にも相手の名前が表示されます。

■iモードメール、SMSの名前表示について

電話帳に登録した相手にiモードメールまたはSMSを送受信すると、送信メールや受信メールの一覧画面、詳細画面、アドレス一覧には相手の名前が表示されます。

電話帳に登録する

電話帳登録

●「名前」を入力しないと電話帳の登録ができません。

1 待受画面表示中▶[](1秒以上)▶登録先を選択▶名前を入力

漢字、ひらがな、カタカナ、英数字、記号、絵文字（本体のみ）で入力します。登録できる文字数は、本体で全角16文字、半角32文字、ドコモUIMカードで全角10文字、半角英数字（一部の半角記号を含む）のみで21文字までです。

2 フリガナを確認▶[■][確定]

■ フリガナが間違っていた場合

カタカナ（本体は半角、ドコモUIMカードは全角）、半角の英数字、記号で修正します。
登録できる文字数は、本体で半角32文字、ドコモUIMカードで全角12文字、半角英数字（一部の半角記号を含む）のみで25文字までです。

3 以下の項目から選択

グループ選択…登録するグループを本体では「グループ01～19」から、ドコモUIMカードでは「グループ01～10」から選択します。グループを選択しないと、自動的に「グループなし」に登録されます。

電話番号入力…電話番号を登録します。
- 本体ではさらにアイコンを選択します。電話番号は26桁まで入力できます。
- 「<電話番号>」を選択すると電話番号を追加登録できます。

メールアドレス入力…メールアドレスを登録します。
- 半角の英字、数字、記号で50文字まで入力できます。本体ではさらにアイコンを選択します。
- 「<メールアドレス>」を選択するとメールアドレスを追加登録できます。

郵便番号入力、住所入力…住所は漢字、ひらがな、カタカナ、英字、絵文字などを、全角50文字、半角100文字まで入力できます。

位置情報付加…位置情報を「現在地確認から付加、位置履歴から付加、画像から付加」から選択して登録します。
「位置情報詳細」を選択すると、登録済みの緯度・経度、測地系、測位レベルを確認できます。「位置情報削除」を選択すると、登録済みの位置情報を削除できます。

誕生日入力…「年月日入力」を選択して誕生日（西暦・月日）を入力します。設定できる西暦は、1800年から2099年までです。入力した誕生日はスケジュールに表示されます。→P.400
「お知らせ設定」を選択して誕生日をお知らせする日を「1週間前、3日前、前日、当日」から選択します（設定した項目には「★」が付きます）。ここで登録した日の午前0:00になると、着信イルミネーションの点滅およびディスプレイにデスクトップアイコンを表示して、お知らせがあることを通知します。→P.36

メモ入力…漢字、ひらがな、カタカナ、英字、数字、絵文字などを、全角100文字、半角200文字まで入力できます。

静止画登録…着信時に表示される静止画を撮影または選択します。

キャラ電選択…テレビ電話の代替画像として表示されるキャラ電を選択します。

メモリ番号入力…メモリ番号は電話帳の登録時に自動的※に割り当てられますが、000～999の範囲でお好きな番号を入力することもできます。

※ 010～999の空き番号に、若い順に割り当てられます。010～999に空き番号がないときは000～009の空き番号に割り当てられます。

4 [完了]

おしらせ

◆記号、絵文字を使って登録された電話帳は、赤外線通信などでデータ転送を行うと正しく表示されない場合があります。

◆メールアドレスは、ドメインまで正しく登録してください。ドメインとは、@（アットマーク）よりあとの文字のことです。
ただし、相手のメールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」の場合は、メールアドレスに電話番号のみを登録してください。

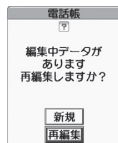
◆2in1利用時に電話帳を登録すると、「電話帳2in1設定」（P.453）も設定します。Aモードのときは「A」に、Bモードのときは「B」に自動的に設定され、デュアルモードのときはどちらかを選択します。
「電話帳2in1設定」の設定内容（A／B／AB）は、電話帳一覧画面や電話帳詳細画面に表示されます（デュアルモード時のみ）。

<キャラ電設定の優先順位>
◆キャラ電の設定が重なった場合の優先順位は以下のとおりです。
① 個別着信音／画像のキャラ電設定
② グループ着信音／画像のキャラ電設定
③ 電話帳登録のキャラ電
④ 画像選択の代替画像選択

編集を中断した電話帳があるとき

編集中に電池切れになった場合やマルチタスクを利用してツールグループのタスクを新たに起動させた場合など中断した電話帳の編集を再開できます。

1 MENU▶「電話機能」▶「電話帳」▶「電話帳登録」▶登録先を選択▶「再編集」

編集を再開しているときに、登録しないで編集を中止すると編集中のデータは消えます。

■ 新規に登録する場合
▶「新規」

リダイヤルや発信履歴などから電話帳に登録する

「着信履歴」「発信履歴」「リダイヤル」「受信アドレス一覧」「送信アドレス一覧」またはｉモードブラウザ画面、電話番号入力画面などから電話帳に登録します。
<例：「着信履歴」からFOMA端末電話帳に追加登録する場合>

1 着信履歴画面（P.68）▶MENU［サブメニュー］▶「電話帳登録」

2 「本体」

■ ドコモUIMカードに登録する場合
▶「UIM（FOMA）カード」

3 「追加登録」▶登録する電話帳を検索

電話帳の検索のしかた→P.93

■ 新規に登録する場合
▶「新規登録」

■ ドコモUIMカードの場合
▶「新規登録」または「上書き登録」

4 電話帳詳細画面を表示▶■［選択］

電話番号が自動的に入力され、電話帳の編集画面が表示されます。電話帳の修正のしかた→P.96

5 修正が終わったら▶📷［完了］

■ 上書きするかどうかのメッセージが表示された場合
▶「YES」

おしらせ

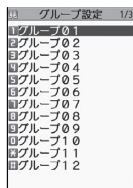
◆「発信履歴」「リダイヤル」に表示される発信者番号通知の情報（「通知」／「非通知」）は、電話帳には登録されません。

グループ名を変更する

グループ設定

電話帳を「会社」や「友達」のようなお付き合いごとに、「野球」や「サッカー」のような趣味ごとにグループ分けすることによって、用途別に分けられた数冊の電話帳のように活用できます。

●「グループなし」のグループ名は変更できません。

1 電話帳一覧画面（P.93）▶MENU［サブメニュー］▶「グループ設定」

グループ設定画面（サブメニュー→P.93）

2 グループを選択▶グループ名を入力

「 」が表示されているグループは、ドコモUIMカードのグループを示します。FOMA端末の電話帳とドコモUIMカードの電話帳に同じグループ名を付けた場合でも、別々のグループとして表示されます。

サブメニュー

❖グループ設定画面（P.93）

グループ名編集…グループ名を編集します。

グループ着信音／画像…P.97

グループ名初期化…変更したグループ名を初期化して、お買い上げ時のグループ名に戻します。

おしらせ

◆グループ名を初期化しても、「グループ着信音／画像」の設定は解除されません。

電話帳から電話をかける

電話帳検索

電話をかける相手の電話帳を呼び出して電話をかけます。

1 MENU▶「電話機能」▶「電話帳」▶「電話帳検索」

2 検索方法を選択

フリガナ検索…▶フリガナを入力▶

フリガナを先頭から入力します。すべてを入力しなくても構いません。

名前検索…▶名前を入力▶

名前を先頭から入力します。すべてを入力しなくても構いません。

電話番号検索…▶電話番号を入力▶

電話番号の最初の数桁または途中の数桁を入力します。電話番号入力画面（P.64）で電話番号の一部を入力し でも検索できます。

アドレス検索…▶メールアドレスを入力▶

アドレスは一部を入力するだけで構いません。

メモリ番号検索…▶3桁のメモリ番号を入力

ドコモUIMカードの電話帳はメモリ番号で検索できません。

グループ検索…▶目的のグループを選択

ドコモUIMカードの電話帳はFOMA端末の電話帳のグループとは別グループになります。

あかさたな検索…50音タブの一覧画面から検索します。

検索が終了すると、検索条件を満たした電話帳一覧画面が表示されます。

ドコモUIMカードに登録されている電話帳は「 」が表示されます。

ｉコンシェル 住所、ｉコンシェル URL、ｉコンシェルメモが登録されている電話帳には「 」が表示されます。

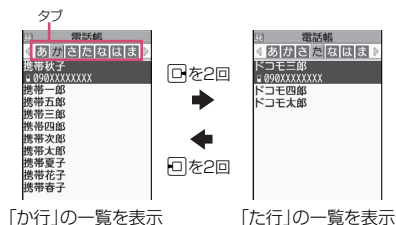
■ 一覧画面から音声電話をかける場合

▶電話をかける電話帳を反転▶

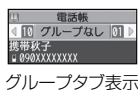
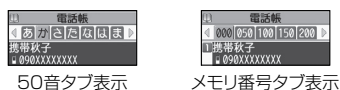
電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、1番目に登録されている電話番号に電話がかかります。

電話帳一覧画面（サブメニュー→P.95）

■ タブを切り替える場合
<例：50音タブ表示のときに、「か行」から「た行」にタブを切り替える場合>

「か行」の一覧を表示　「た行」の一覧を表示

■ タブ表示を切り替える場合
▶MENU［サブメニュー］▶「タブ表示切替」
「50音タブ表示、メモリ番号タブ表示、グループタブ表示」から選択します。

50音タブ表示

メモリ番号タブ表示

グループタブ表示

■ 50音タブ表示、グループタブ表示でフリガナを入力して電話帳を探す場合
▶フリガナを入力

3 目的の電話帳を選択

電話帳詳細画面（サブメニュー→P.95）

4 で目的の電話番号を表示▶ または■［発信］（音声電話）、（テレビ電話）

■ メールを送信する場合
▶ で目的のメールアドレスを表示させる
▶■［MAIL］
「iモードメールを作成して送信する」→P.150

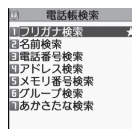
■ 赤外線通信で電話帳データを送信する場合
▶［赤外線］
「赤外線通信でデータを送信する」→P.378

おしらせ

◆通話中に を押した場合はグループ検索画面が表示され、 を押した場合はあかさたな検索画面が表示されます。
◆電話帳一覧画面で［▲ページ］、［▼ページ］、［マナー］、［☼］を押すと同一タブ内におけるページの切り替えが可能です。
◆電話帳一覧画面で電話帳の名前や名前の一部を入力すると、入力した名前の電話帳を呼び出せます。
◆電話帳詳細画面でｉコンシェル URLを表示して■を押すと、そのURLサイトやインターネットホームページを表示することができます。
「Web To機能」→P.214

検索方法を指定してすばやく電話帳を呼び出す

目的に応じて、フリガナ、名前、電話番号、メールアドレス、メモリ番号、グループ、あかさたな順の7とおりの検索方法から選んで、電話帳を検索します。
●電話帳を登録するときに入力したフリガナによって、以下の順で検索します（メモリ番号検索以外）。50音→英字→数字→記号→フリガナが登録されていないもの
※ フリガナの先頭にスペースが入力されていると最初に検索されます。

1 待受画面表示中▶

■ 優先して表示する検索方法を設定する場合
▶優先したい検索方法を反転▶［優先］
▶「OK」
優先に設定した検索方法には「★」が付きます。待受画面表示中に を押すと優先に設定した検索方法画面が表示されます。

■ 検索方法の優先設定を解除する場合
▶待受画面表示中▶ ▶CLR▶「★」が付いている検索方法を反転▶［解除］

2 検索方法を選択

フリガナ検索、名前検索、電話番号検索、アドレス検索、メモリ番号検索、グループ検索、あかさたな検索…P.93

● リダイヤルや発信履歴などから電話帳を呼び出す

「着信履歴」「発信履歴」「リダイヤル」「受信アドレス一覧」「送信アドレス一覧」の各画面のサブメニューから「電話帳参照」を選択すると、登録済みの電話帳詳細画面を呼び出すことができます。

サブメニュー

- 検索方法、表示のしかたによって利用できる機能が異なります。

❖電話帳一覧画面（P.93）

電話帳登録…P.91
電話帳2in1設定…P.453
ソート※1…指定した条件に従って電話帳一覧を並び替えます。
タブ表示切替…「50音タブ表示、メモリ番号タブ表示、グループタブ表示」から選択します。
電話帳切替…「本体＋UIM（FOMA）カード」「本体」「UIM（FOMA）カード」から選択します。
個別発着信動作選択…P.139
グループ設定…P.93
microSDへコピー※2…P.366
「全コピー」を選択した場合、電話帳データ以外に、プロフィールのデータをコピーするかしないかを選択します。
ｉＣ送信※2、**ｉＣ全送信**※2…P.379
赤外線送信※2、**赤外線全送信**※2…P.378
Bluetooth送信※2、**Bluetooth全送信**※2…P.380
電話帳登録件数…P.97
居場所を確認…ｉモードサイトに接続し、電話番号からイマドコかんたんサーチを実行します。イマドコかんたんサーチの詳細はドコモのホームページをご覧ください。
メール添付※2…電話帳に登録されているデータを添付した新規メール画面を表示します。
拡大表示⇔標準表示…表示する文字サイズの「拡大、標準」を切り替えます。
microSD参照⇔本体参照…microSDカード内、FOMA端末の電話帳を参照します。
お預かりセンターに接続…P.143
誕生日お知らせ※3…誕生日お知らせ画面を表示します。
「誕生日お知らせ一覧」を選択すると、誕生日のお知らせ設定が設定されている電話帳の一覧を表示します。
「お知らせイルミネーション」を「ON」に設定すると、続けて着信イルミネーションの点滅色と点滅パターンを設定できます。電話帳の誕生日のお知らせ設定で登録した日になると、ここで設定したパターンで着信イルミネーションが点滅します。
電話帳削除…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。
「全削除」を行うとドコモUIMカードの電話帳も削除されます。

※1 フリガナ検索など、条件を入力して電話帳検索を行ったときに表示される結果画面で利用することができます。
※2 ドコモUIMカードに登録されている電話帳の場合は機能しません。
※3「お知らせ設定」が設定されていない場合は利用できません。

サブメニュー

❖電話帳詳細画面（P.94）

電話帳編集…P.96
電話帳2in1設定…2in1利用時、モードによって表示される電話帳を「A、B、共通」から選択します。
発信者番号通知…P.72
着もじ…P.71
発信設定…発信時に設定を行います。
- **プレフィックス**…P.73
- **国際電話発信**…P.74
- **2in1／マルチナンバー**…P.70（サブメニュー項目）
- **テレビ電話画像選択**…テレビ電話中に送信する画像をキャラ電から選択します。設定を解除する場合は、「設定解除」を選択します。

個別着信音／画像※1…P.97
個別発着信動作選択※1…P.139
先頭へ移動※1…電話番号、メールアドレスが複数登録されている場合、表示している電話番号、メールアドレスを1番目に移動します。
直デン登録※1…P.98
デスクトップ貼付…P.121
メール作成…P.150
メール添付※1…電話帳に登録されているデータを添付した新規メール画面を表示します。
SMS作成※2…P.187

ｉC送信※1、**ｉC全送信**※1…P.379
赤外線送信※1、**赤外線全送信**※1…P.378
Bluetooth送信、Bluetooth全送信…P.380
microSDへコピー※1…P.366
コピー…名前や電話番号（選択している項目によって「メールアドレス、住所、位置情報、誕生日、メモ、ｉコンシェル 住所、ｉコンシェル URL、ｉコンシェル メモ」）をコピーします。文字入力（編集）画面などで貼り付けることができます。→P.435
シークレットコード※1…P.96
- **コード設定**…シークレットコード（4桁）を設定します。
- **コード参照**…設定したシークレットコードを確認します。
- **設定解除**…設定したシークレットコードを解除します。

シークレット設定※1※3…P.130
UIM（FOMA）カードコピー※4…P.374
居場所を確認…ｉモードサイトに接続し、電話番号からイマドコかんたんサーチを実行します。イマドコかんたんサーチの詳細はドコモのホームページをご覧ください。
GPSアプリ一覧※1…地図・GPS 機能に対応したｉアプリの一覧を表示します。
地図を見る※1…「地図選択」（P.317）で設定したGPS対応ｉアプリが起動します。
メール貼り付け※1…電話帳に登録されている位置情報のURLを貼り付けた新規メール画面を表示します。
画像に付加※1…静止画に位置情報を付加します。
拡大表示⇔標準表示…表示する文字サイズの「拡大、標準」を切り替えます。
電話帳削除…P.97

※1 ドコモUIMカードに登録されている電話帳の場合は機能しません。
※2 2in1のモードがBモードの場合は利用できません。
※3 シークレットデータの電話帳を参照しているときは「シークレット解除」になります。
※4 ドコモUIMカードの電話帳を参照しているときは「本体へコピー」になります。

おしらせ

<直デン登録>
◆直デンに登録するとサブメニューに「★」が表示されます。

● シークレットコードについて

相手のメールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」で、その相手がシークレットコードを登録している場合、メールの宛先には「電話番号＋シークレットコード@docomo.ne.jp」を指定する必要があります。このような相手にメールを送信するには、次の2とおりの方法があります。
- 電話帳詳細画面のサブメニューから電話帳にシークレットコードを設定する（メールアドレス参照時に、電話帳のメールアドレスにシークレットコードが自動的に付加されます）。
- 電話帳のメールアドレスにシークレットコードを付加して登録する。

おしらせ

◆シークレットコードの設定が有効なのは、「電話番号@docomo.ne.jp」のメールアドレスまたは「電話番号」だけです。

電話帳を修正する

電話帳修正

1 電話帳詳細画面（P.94）▶MENU［サブメニュー］▶「電話帳編集」▶それぞれの項目を編集
「電話帳登録」と同じ操作で、必要な項目を修正します。
電話帳の登録のしかた→P.91

■ 新しいメモリ番号に登録する場合
▶「No」を選択▶電話帳が登録されていないメモリ番号（000～999）を入力
修正前の電話帳は元の内容のまま残り、修正後の電話帳の内容が別のメモリ番号で新しく登録されます。

2 修正が終わったら▶📷［完了］▶「YES」

■ ドコモUIMカードの場合
▶📷［完了］▶「上書き登録」または「追加登録」
「上書き登録」を選択すると、修正した内容で登録します。
「追加登録」を選択すると、修正前の電話帳は元の内容のまま残り、修正後の電話帳の内容は新しい電話帳として登録されます。

おしらせ

◆ｉコンシェル 住所、ｉコンシェル URL、ｉコンシェル メモは修正できません。
◆修正した電話帳が直デンに登録されている場合は、直デンも自動的に修正されます。ただし、静止画の修正は反映されません。

◆電話帳のメモリ番号を修正すると、修正前の電話帳にて直デンに登録されていた場合、その内容は変更後の電話帳には引き継がれません。

電話帳を削除する

電話帳削除

1 電話帳詳細画面（P.94）▶MENU［サブメニュー］▶「電話帳削除」▶以下の項目から選択

電話番号削除※…選択した電話番号を削除します。

1件削除…電話帳を1件削除します。

※ 選択している項目によって機能名は「メールアドレス削除、住所削除、位置情報削除、誕生日削除、メモ削除、静止画削除、キャラ電削除」と表示されます。「ｉコンシェル 住所」「ｉコンシェル URL」「ｉコンシェル メモ」を選択しているときは利用できません。

おしらせ

◆複数の電話番号、メールアドレスが登録されている電話帳の電話番号、メールアドレスを削除すると、削除した以降の電話番号、メールアドレスの順番が繰り上がって登録されます。

電話帳の登録状況を確認する

電話帳登録件数

1 電話帳一覧画面（P.93）▶MENU［サブメニュー］▶「電話帳登録件数」

■ 本体（FOMA端末に登録されている電話帳）

電話帳…電話帳の登録件数を表示
登録されている件数／1,000（登録できる件数）

シークレット…シークレットデータ登録されている件数を表示（「シークレットモード」「シークレット専用モード」時のみ表示）

静止画…電話帳に登録されている静止画の件数を表示
登録されている件数／100（登録できる件数）

キャラ電…電話帳に登録されているキャラ電の件数を表示
登録されている件数／100（登録できる件数）

誕生日お知らせ…電話帳に登録されている誕生日「お知らせ設定」の件数を表示
登録されている件数／100（登録できる件数）

■ UIM（FOMA）カード（ドコモUIMカードに登録されている電話帳）

電話帳…電話帳の登録件数を表示
登録されている件数／50（登録できる件数）

電話番号やメールアドレスごとに発着信の設定を変える

個別着信音／画像、グループ着信音／画像

電話帳の電話番号やメールアドレスごと、またはグループごとに着信音や伝言メモの応答メッセージなどを設定します。音だけで誰からの着信なのかを区別したいときなどに便利です。

- FOMA 端末の電話帳の「グループなし」、ドコモUIMカードの電話帳とグループには設定できません。
- 相手が電話番号を通知してこない場合、個別着信音／画像およびグループ着信音／画像は無効となります。「番号通知お願いサービス」を設定しておくと便利です。

1 電話帳詳細画面（P.94）▶MENU［サブメニュー］▶「個別着信音／画像」

■ グループごとに発着信の設定を変える場合
▶グループ設定画面（P.93）▶MENU［サブメニュー］▶「グループ着信音／画像」

2 着信を識別する項目を選択

「音声着信設定、テレビ電話着信設定、SMS着信設定」から選択します。
電話帳詳細画面で選択した項目によって、利用できる設定が異なります。

3 以下の項目から選択

着信音設定※1…誰からの電話、メールかを、着信音で区別します。
「着信音を変える」→P.102

着信画面設定※1※2…誰からの電話かを、着信画像で区別します。
「電話・メールの発着信画面の表示を変更する」→P.111

キャラ電設定※3…テレビ電話の代替画像として表示されるキャラ電を選択します。

イルミネーション設定※1…誰からの電話、メールかを、着信イルミネーションの色で区別します。

バイブレーション設定※1…誰からの電話、メールかを、バイブレーションで区別します。
「着信を振動で知らせる」→P.104

応答メッセージ設定※2…伝言メモ※4、クイック伝言メモが起動したときの応答メッセージを、相手によって変えます。「電話に出られないときに用件を録音／録画する」→P.83

※1 64Kデータ通信の着信時も区別できます。

※2「音声着信設定」または「テレビ電話着信設定」を選択したときのみ利用できます。

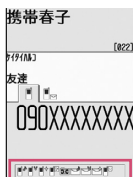
※3「テレビ電話着信設定」を選択したときのみ利用できます。

※4「伝言メモ設定」を「ON」に設定しておく必要があります。

■ 設定されている機能を解除する場合

▶設定されている機能を反転▶[i-mode]［解除］

■個別着信音／画像を設定すると

電話帳の詳細画面に設定されていることを示すアイコンが表示されます。

: 着信音（音声、テレビ電話）

: 着信音（メール、SMS）

: イルミネーション（音声、テレビ電話）

: イルミネーション（メール、SMS）

: バイブレーション（音声、テレビ電話）

: バイブレーション（メール、SMS）

: 着信画面（音声、テレビ電話）

: 応答メッセージ（音声、テレビ電話）

: キャラ電（テレビ電話）

おしらせ

◆シークレットデータとして登録された電話帳には設定できません。またグループで設定しても、シークレットデータとして登録された電話帳の場合、本機能の設定は無効になります。

◆電話番号に対して設定する「SMS 着信設定」は、SMS や相手のメールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」からのメールを受信したときに動作します。

◆個別着信音／画像、グループ着信音／画像の着信設定と、ほかの機能の着信設定が重なった場合の優先順位については、以下のページをご覧ください。

- 着信音の優先順位→P.103
- バイブレータの優先順位→P.104
- 着信画像の優先順位→P.103
- 着信イルミネーションの優先順位→P.117
- キャラ電の優先順位→P.92

直デンを利用する

直デン

よく使う電話帳を直デンに登録し、すばやく電話をかけたり、メール送信をできるようにします。

- 直デンは FOMA 端末の電話帳データ（電話番号、メールアドレス）を引用して登録します。電話帳未登録の場合、直デン画面からFOMA端末の電話帳を登録したあと、直デンに登録します。
- 1件の直デンに登録できる電話番号、メールアドレスはそれぞれ1件のみです。
- 最大5件登録できます。
- 直デンに登録した複数のメールアドレスに i モードメールを一斉送信（最大5人）することもできます。
- シークレット専用モード中は利用できません。
- シークレットモード中は利用できますが、シークレットデータとして登録している電話帳を直デンに登録することや、電話帳にデータを登録してからの直デンへの登録はできません。

直デンに登録する

1 待受画面表示中▶[発信]

登録したデータがある場合、登録されている最も若いタブの番号の直デン画面が表示されます。

直デン画面（サブメニュー→P.99）

■ 登録する場所を変更する場合

▶[左右]でタブを移動する

[1]～[5]を押して該当する番号のタブに移動することもできます。

2 [i-mode]［登録］

■ 登録内容を変更する場合

▶[i-mode]［編集］

3「電話帳参照」▶電話帳を検索

電話帳の検索のしかた→P.93

■ 電話帳にデータを登録してから直デンに登録する場合
▶「直接入力」
電話帳登録(P.91)したあと、操作5に進みます。

4 ■ [選択]

5 🔲で□(チェックボックス)を選択

登録する電話番号、メールアドレスをそれぞれ1つだけ選択します。
チェックボックスが選択状態になっていると、ほかの電話番号またはメールアドレスはグレー表示され、チェックボックスを選択できません。変更する場合はチェックボックスの選択を一度解除してから行ってください。

6 📷 [完了]

おしらせ

◆「電話帳2in1設定」の設定内容は、2in1のモードがデュアルモードの場合、直デン画面に表示されます。
◆電話帳に画像が登録されている場合、電話帳の画像を登録します。

直デンから電話をかける/メールを作成する

<例:電話をかける場合>

1 直デン画面(P.98)▶🔲で電話をかける直デン画面を表示

1~5を押して該当する番号のタブに移動することもできます。

2 🔲で「電話する」を選択

■ メールを作成する場合
▶🔲で「メールする」を選択→P.150

■ テレビ電話をかける場合
▶🔲で「テレビ電話する」を選択→P.64

サブメニュー

❖直デン画面(P.98)

登録、編集※1…直デンを登録/編集します。
画像変更※1…「マイピクチャ」から画像を選択し、直デンで表示される画像を変更します。
画像解除※2…変更した画像を解除して、設定前の状態に戻します。
メール一斉送信…直デンに登録したすべてのメールアドレスを宛先に設定し、新規メール画面を表示します。→P.150
1件解除、全解除…直デンを削除します。
※1 登録済みの直デンで表示されます。
※2 画像が変更されていないときは利用できません。

おしらせ

<画像変更>
◆ファイルサイズが300Kバイト以下で、縦854ドット×横480ドット以下、または縦480ドット×横854ドット以下の画像が登録できます。ただしJPEG形式、GIF形式以外の画像は登録できません。

少ないボタン操作で電話をかける

ツータッチダイヤル

電話帳のメモリ番号「000」~「009」に登録すると、0から9(メモリ番号の下1桁)と📞を押すだけで電話をかけることができます。

1 0~9▶📞(音声電話)/📷(テレビ電話)

おしらせ

◆電話帳に複数の電話番号を登録している場合は、1番目の電話番号に電話をかけます。